

ご使用上の注意事項

- 使用前
1. セット完了後、グラインダーのがたつきや稼動部の固定ネジなど緩みがないかを確実にチェックして下さい。
※このときにしっかりと取り付けできていないと切断時に大変危険です。

2. 作業場のまわりをきれいに整理してから作業して下さい。
まわりにもものがあると接触したり、燃える物があると切断時の火花が燃え移る可能性もあり大変危険です。まわりに人がいないかも確認して下さい。

3. 切断砥石の締め付けなどはグラインダー本体の取扱説明書を確認いただきしっかりと固定して下さい。※グラインダーのカバーなどは絶対に取り外さないで下さい。

4. ベース部を作業台などにしっかりと固定して下さい。(別売 ビスなどで)

5. グラインダー本体の電源を入れ空運転し、奇怪音や振れなどがないか確認して下さい。もし何かおかしい点がありましたら使用しないで下さい。

6. 切断する材料にあった切断砥石を必ずご使用下さい。
- 使用中
1. 必ず保護メガネや防塵マスクや手袋などの保護具を装着し作業して下さい。

2. ネクタイなど巻き込まれるおそれがある服装では作業しないで下さい。

3. 切断する材料は付属のクランプなどでしっかりと固定して下さい。しっかりと固定していないと材料が飛んだり大変危険です。
切断材料は必ず切断砥石の中心にくるようにクランプで固定して下さい。

4. 過度な押し付けによる切断は絶対にしないで下さい。砥石の破損にもつながり大変危険です。

5. 切断後の材料やグラインダー本機などは大変熱くなっておりますので取り扱いには十分ご注意ください。

6. 使用中に砥石の側面は絶対に使用しないで下さい。砥石の破損につながり大変危険です。

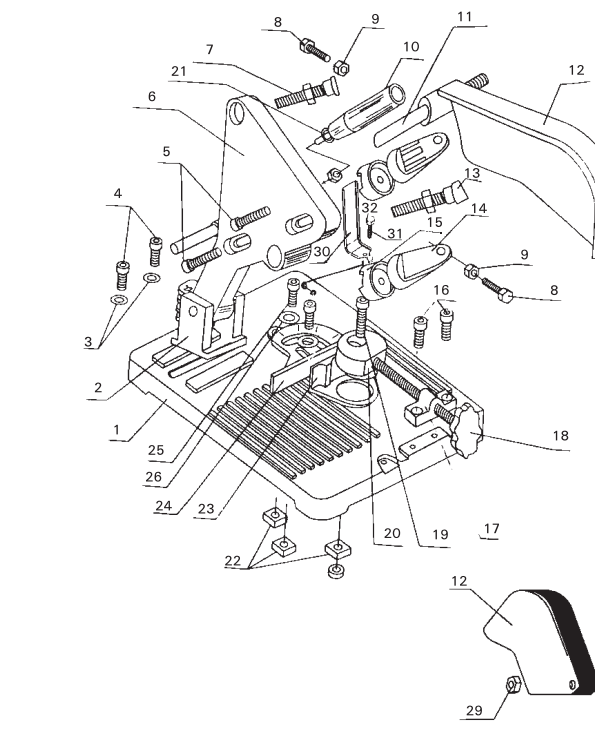
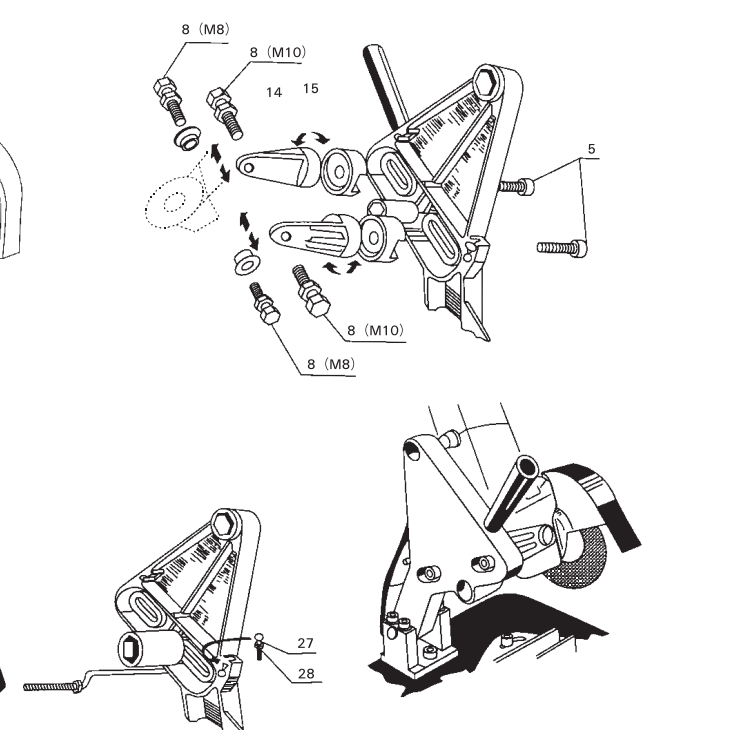
7. 砥石の有効使用量を越えた切断はしないで下さい。(目安として中央のラベル外側まで砥石が摩耗しますと交換時期です。)

- 警 告
1. 本機の改造は絶対にしないで下さい。

2. 砥石の取り付けや取り外しはグラインダー本体の取り扱い説明書に従い作業下さい。(グラインダー本体の取り扱い説明書もしっかりとお読み下さい。)

3. 砥石カバーを取り外しての作業はおやめ下さい。

パーツリスト

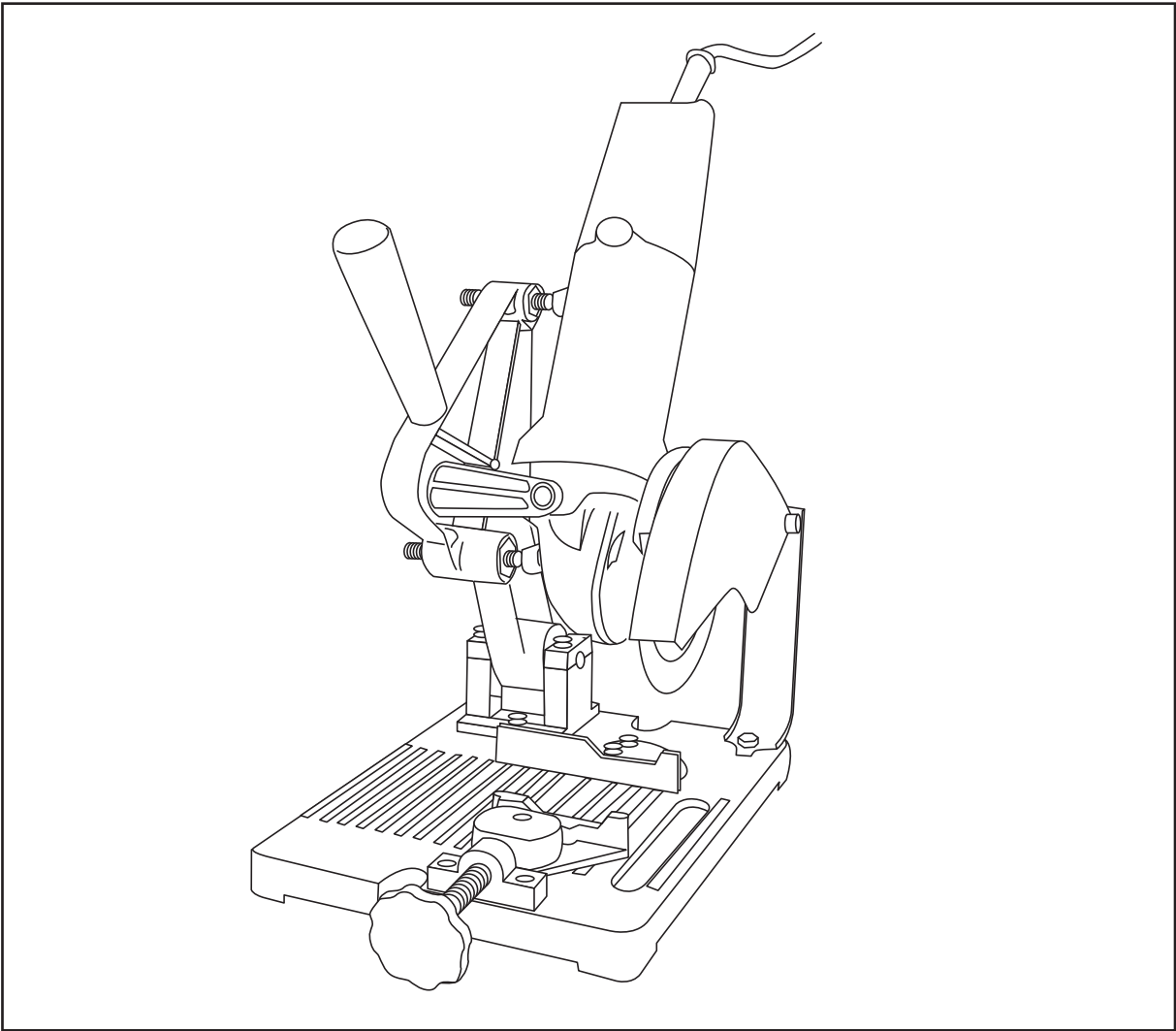
	
部品番号	部品番号
1 ベース	12 飛散カバー
2 スタンド	13 グラインダー押さえボルト (短)
3 ワッシャー	14 グラインダー固定シャフト
4 ネジ M6	15 グラインダー固定シャフト用リング
5 ネジ M8	16 ネジ M6
6 スタンドトップ	17 クランプシャフトホルダー
7 グラインダー押さえボルト (長)	18 クランプノブ
8 グラインダー固定ボルト (M8, M10)	19 ネジ M8
9 グラインダー固定ボルト用ナット (M8, M10 用)	20 クランプ (マル)
10 ハンドル	21 ワッシャー
11 飛散カバー用軸	22 ナット M8
	部品番号
	23 クランプアゴ
	24 角度クランプ
	25 ネジ M8
	26 ワッシャー
	27 ネジ M5
	28 ナット M5
	29 ナット M6
	30 飛散カバープレート
	31 ネジ M6×16
	32 ナット M6



Fujiwara
Sangyo Co.,Ltd.
HYOGO MIKI

ディスクグラインダー用スタンド

取扱説明書



この度は、ディスクグラインダー用スタンドをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。
ご使用に先だち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、
適切な取り扱いと保守をして下さい。又いつまでも安全に効率よくお使いくださるようお願い
致します。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管して下さい。

主要機能

切断能力

切断可能材料
①鉄筋・パイプ：直径10mm以下（100mmグラインダー使用時）
（砥石が摩耗しますと最後まで切断できないことがあります）
※ステンレス材の切断にはステンレス用の切断砥石をご使用下さい。
②鉄片：厚み5mm以下 幅40mm以下（砥石が摩耗しますと最後まで切断できないことがあります。）
注）・上記以上の寸法を切断されると一回で切断できませんし、危険ですのでおやめ下さい。
・切断される素材に合った砥石を選択して、使用して下さい。

クランプ

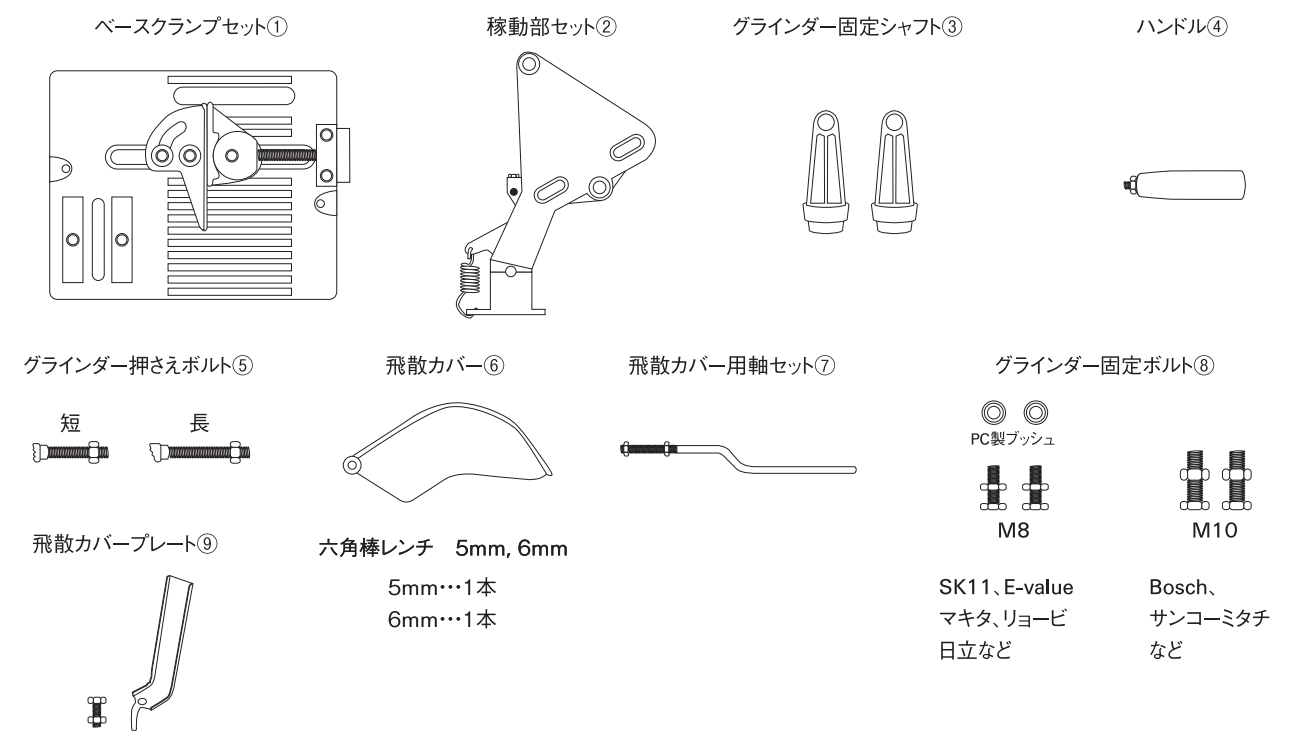
最大締め付け寸法

最大 幅：80mm 厚み：20mm
注）・クランプを取り外したり、分解しないで下さい。切断される材料はしっかりと固定して作業して下さい。

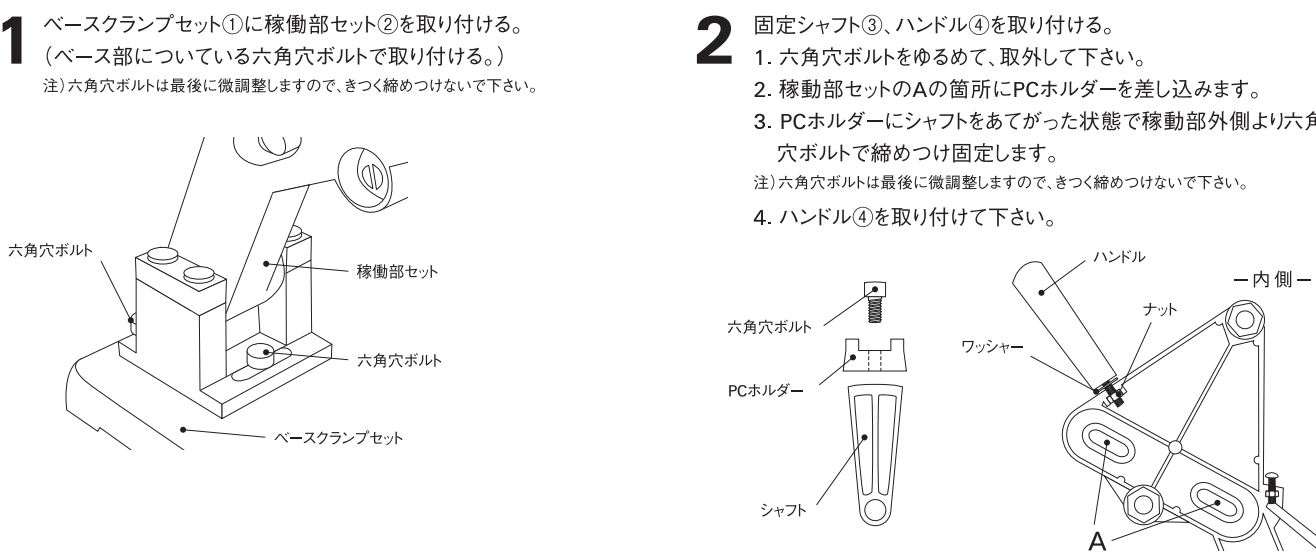
取り付け可能機種

100mm/125mm用ディスクグラインダー各種。

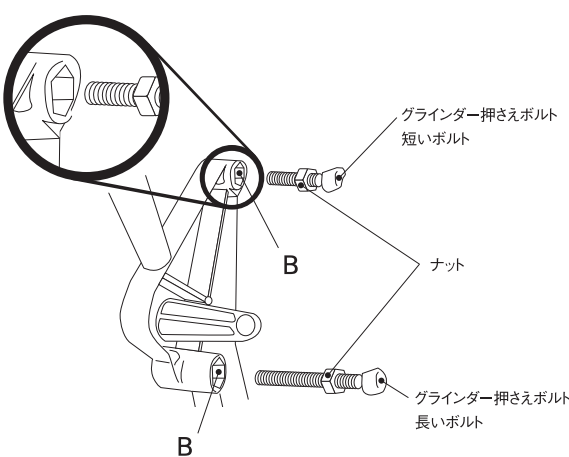
各部の名称および通常付属品



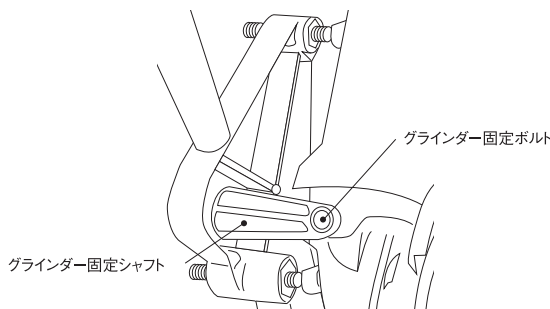
ディスクグラインダー用スタンドの組み立て方法



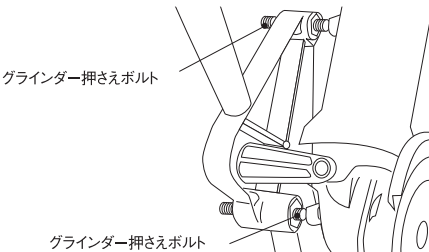
3 グラインダー押さえボルト⑤（上部の穴には短いボルトを、下部の穴には長いボルト）を取り付ける。
注)グラインダー押さえボルトは、稼働部内側のB箇所になットが収まる様内側より挿入して下さい。



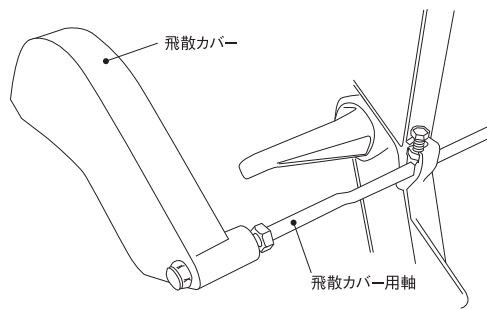
5 ディスクグラインダーのサイドハンドル取り付け部に付属のグラインダー固定シャフト③とディスクグラインダー本体を固定するグラインダー固定ボルト⑧で2箇所をしっかりと固定します。固定する際、グラインダー固定ボルト⑧がM8、M10の2種類ありますが、お手持ちの機械に合うボルトをご使用下さい。
注)M8ボルトで固定する際は、付属のPC製ブッシュをグラインダー固定シャフトの穴に差し込み、その後M8ボルトで締めつけて下さい。M10ボルトを使用する際はPC製ブッシュは使用しません。



7 グラインダー押さえボルト⑤上下2箇所をグラインダー本体がぐらつかないように調整して下さい。軽く押さえる程度で結構です。この時に押さえボルトの長い方が、グラインダー本体のシャフトロックボタンを押さえないようにして下さい。



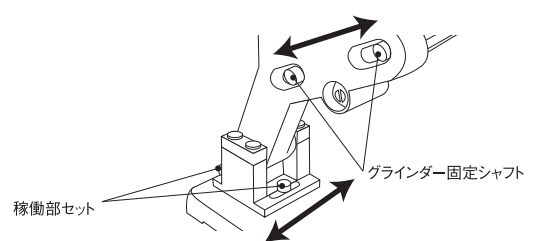
4 飛散カバー⑥を飛散カバー用軸⑦に取り付け、その後稼働部セット②に固定する。



6 微調整を行います。
1. グラインダー本体に切断用砥石を取付して下さい。
2. ハンドルを押えて稼働部がスムーズに動くのを確認して下さい。
3. ハンドルを押し下げた際、ベースの溝部分に砥石が収まることを確認して下さい。

※砥石がベース溝に収まらず、ベースにあたってしまう場合
組立て方法1で取付けた稼働部セットの六角穴ボルトを少しゆるめ、砥石がベース溝に収まるまで移動させて下さい。移動がおわれば六角穴ボルトをしっかりと締めつけて下さい。
組立て方法2での六角穴ボルトを少しゆるめ、グラインダー本体に取付けた砥石がベース溝に収まるように固定シャフトを移動させて下さい。移動がおわれば六角穴ボルトをしっかりと締めつけて下さい。

※砥石がベースと垂直になっていない場合
組立て方法5で固定しましたグラインダー固定ボルトを少しゆるめ、グラインダー本体と砥石をベースと垂直になる様に調整して下さい。砥石がベースと垂直になっているのを確認後、グラインダー固定ボルトをしっかりと締めつけて下さい。この締めつけが弱いと使用時、大変危険です。



8 飛散防止カバープレート⑨をベースクランプセットに取り付けます。

